



会 長	副 会 長		庶務理事	会計理事	事務局長
次 長	課 長	課長代理	係 長	担 当	受 付
中澤	中澤			松本	岡村

日医発第 1927 号 (法安)
令和 8 年 3 月 5 日

都道府県医師会
担当理事 殿

日本医師会
常任理事 藤原 慶正
(公 印 省 略)

「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」

のご案内(周知依頼)

医療安全対策の推進については、平素から格別の御協力、御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

今般、総務省、及び電波環境協議会主催の医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウムの開催の旨、案内がありました。講演では、無線モニタリングの最新動向と、それらを安全かつ安定的に運用するために必要となる電波環境の紹介、パネルディスカッションでは令和7年6月に電波環境協議会が公表した「医用テレメータの電波管理実践ガイド」の活用方法の紹介とともに、患者に係るモニタリングシステムにおける電波管理の課題と今後についてディスカッションを行うとのことです。

つきましては、開催案内をお送りいたしますので、貴会会員をはじめ、管下医療機関関係者の皆様に広く情報提供していただきたく、ご高配の程お願い申し上げます。また、日本医師会ホームページにも案内を掲載しておりますことを申し添えます。

日本医師会 ホームページ掲載URL(医療安全・死因究明「その他」)

https://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/

申し込み 当該ページURL

<https://mri-project.smktg.jp/public/application/add/25258>

以上

医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム

配信期間

令和8年2月25日(水)9時 ~ 3月24日(火)17時

参加費
無料

開催方法

オンデマンド配信(J-Stream ミテシル)

対象

医療関係者、医療機器メーカー、通信事業者、通信機器メーカーの方など

主催

総務省
電波環境協議会

後援

文部科学省、厚生労働省、全国自治体病院協議会、電子情報技術産業協会、電波産業会、日本医師会、日本医療情報学会、日本医療福祉設備協会、日本看護協会、日本臨床工学技士会、四病院団体協議会



シンポジウム概要

医療現場では、患者の状態や異常を適時かつ適切に把握し、医療の質と安全性を高めるために、医用テレメータや見守りセンサーなどによる無線モニタリングが従来から活用されてきました。近年では、より多様な用途や医療フェーズで無線モニタリングの導入が進み、医療機関の中だけでなく、在宅医療や他医療機関との連携など、切れ目のない医療を支える仕組みとしてもその重要性が一層高まっています。

講演では、こうした無線モニタリングの最新動向と、それらを安全かつ安定的に運用するために必要となる電波環境整備についてご紹介します。

また、パネルディスカッションでは、令和7年6月に電波環境協議会が公表した「[医用テレメータの電波管理実践ガイド](#)」について、医療現場における同ガイドの活用方法を紹介するとともに、患者に係るモニタリングシステムにおける電波管理の課題と今後について専門家によるディスカッションを行います。

主催者挨拶

総務省 | 電波環境協議会

講演

医療現場における新たな無線モニタリングの活用と電波環境整備

パネル
ディスカッション

「[医用テレメータの電波管理実践ガイド](#)」の活用方法及びモニタリングシステムの電波管理



画像をクリックすると
ガイドにアクセスできます

申込方法

下記の申込み用URLまたは右のQRコードよりお申し込みください。
<https://mri-project.smktg.jp/public/application/add/25258>

申込期限

令和8年3月11日(水)13時まで

- 株式会社三菱総合研究所が申込みの受付を行います。
- オンデマンド配信用URLおよび認証用のID、パスワードは、2月24日(火)以降にメールでお知らせします。
- 2月24日(火)以降の申込みについては、お知らせメールの発出まで、1~2営業日必要となる場合があります。
- 申込みの際にお知らせいただいた氏名・連絡先等の個人情報は、当該シンポジウムの運営管理にのみ使用し、シンポジウム終了後廃棄します。

本シンポジウムは、**以下の認定制度の更新のためのポイント/点数の取得対象**となります。

- 医療機器情報コミュニケーター(MDIC)認定制度
- 医療情報技師資格更新制度
- ホスピタルエンジニア認定制度(CHE)
- 臨床ME専門認定士制度
- 臨床工学技士認定制度

※受講証明書の発行には全ての配信動画の視聴が必要となります。

プログラムの詳細は
次のページを
ご覧ください。

プログラム

(敬称略)

主催者挨拶

総務省(調整中)

電波環境協議会 会長 藤野 義之

講演

医療現場における新たな無線モニタリングの活用と電波環境整備

(各テーマ30分程度)

モバイル胎児モニターを核とした
周産期遠隔医療プラットフォーム構築



メロディ・インターナショナル株式会社
CCO

尾形 優子

心臓植込み型電氣的デバイス(CIEDs)の
遠隔モニタリング



埼玉医科大学国際医療センター
臨床工学部 臨床工学技士

山崎 太貴

リハビリテーションにおける
生体情報モニタリングの活用



神戸市立医療センター中央市民病院
リハビリテーション技術部
技師長代行

岩田 健太郎

ナースコールシステムと
各種モニタリング情報の連携事例



株式会社ケアコム
価値共創グループ
社長室 SMILEユニット

坂本 祐二

パネルディスカッション

「医用テレメータの電波管理実践ガイド」の活用方法及び
モニタリングシステムの電波管理

モデレータ

(60分程度)



加納 隆

滋慶医療科学大学大学院 客員教授
電波環境協議会
医療機関における電波利用推進委員長



花田 英輔

佐賀大学 理工学部 数理・情報部門 教授
電波環境協議会
医療機関における電波利用推進副委員長

パネリスト(50音順)



川邊 学

埼玉医科大学
保健医療学部 臨床工学科
准教授



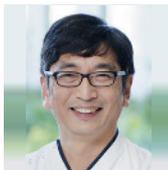
坂橋 伸吉

フクダ電子株式会社
第2開発部
次長



松月 正樹

三重大学医学部附属病院
臨床工学部
主任臨床工学技士



宮崎 隆

東京都立多摩総合医療センター
副院長・看護部長

※プログラムの内容は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

シンポジウムに関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所 モビリティ・通信政策本部
「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」運営担当
電子メール:denpa_sympto@ml.mri.co.jp



総務省



電波環境協議会
Electromagnetic Compatibility Conference Japan